

基本目標3 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する」

出会い・結婚から妊娠・出産、子育てに関する様々な支援を実施してきたものの、令和5年の婚姻件数は1,985組と過去最少となった。また、令和5年の出生数は3,380人と過去最少になったことに加え、全国でもワースト2位となった。

また、令和5年の合計特殊出生率は、1.30と、県民の希望の実現に向けてはまだまだ道半ばである（図表29）。

このため、今後は、出会いの機会の創出や、結婚支援を推進するとともに、安心して妊娠・出産・子育てができる体制づくりなど、婚姻件数の増加や出生率の向上に向けた対策を強化していく必要がある。

●図表29 基本目標3の取り組みの主な成果等

**基本目標3 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する**

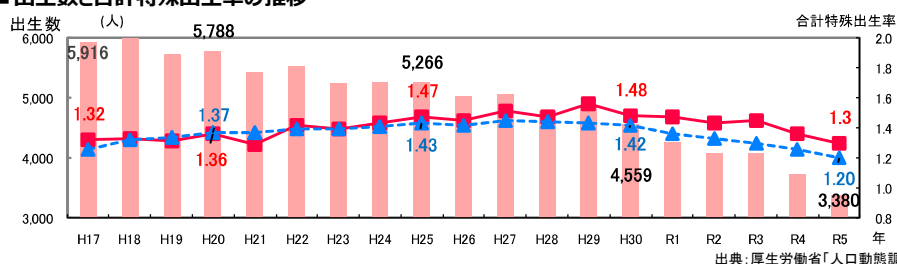
●合計特殊出生率 R元：1.47 → R5：1.30

●高知県が安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会になっていると考える人の割合

R元：28.1% → R5：22.9%

➤ 出生数・婚姻件数は減少傾向。令和5年の出生数は過去最少の3,380人となり、さらなる支援の強化が急務

■出生数と合計特殊出生率の推移



■その他の指標

婚姻件数 R5：1,985組  
(過去最少)  
50歳時未婚割合 R2：  
男性 29.45% (全国6位)  
女性 21.13% (全国2位)

【課題】 出会いの機会の創出・安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりが必要

【強化の方向性】 出会いの機会の創出、安心して妊娠・出産・子育てできる体制づくりの更なる強化

(備考)高知県作成